



図書館だより

10月号

令和5年 10月 4日
茅ヶ崎東小学校
学校司書 新田安季子

かき かね な ほうりゅうじ 柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺

まさおかしき
正岡子規

柿は日本で古くから食べられている果物です。正岡子規は、柿が大好きだったそうです。あの横顔の写真をみるとずいぶん年上に見えますが、実は34歳の若さでこの世を去りました。けれども正岡子規の日本の文学界への功績は計り知れないと言われています。柿を食べるとき、ちょっと耳をすませてみてください。おなかの中で、ご〜んと鐘の鳴る音が聞こえるかもしれませんよ。



まさおかしき
正岡子規

みやざわけんじ な ことし 宮沢賢治が亡くなってから今年で90年



宮沢賢治は、1896年(明治29年)に岩手県花巻に生まれました。亡くなったのは1933年(昭和8年)9月21日です。37歳という短い生涯の中で賢治はたくさんの童話・詩・短歌を残しました。「雨ニモマケズ」や「星めぐりのうた」は知っている人も多いでしょう。けれども、生きているときには賢治の童話は評価されませんでした。告別式のとき、友人が「日本の人々は、五十年後、百年の後あなたがどのように偉かったかということがわかるでしょう」と述べたそうです。

その言葉のとおり、今や、宮沢賢治の残した物語は日本だけでなく、世界中の人々に愛されています。



あか いめだまの さそり
ひろげ たわしの つばさ
あおいめだまの 小いぬ、
ひかりのへびの とぐろ。

オリオンは高くうたい
つゆとしもとを おとす、
アンドロメダの くもは
さかなのくちのかたち。

大ぐまのあしを きたに
五つのはしたところ。

小熊のひたいの うえは
そらのめぐりの めあて。

ほし
星めぐりの歌
みやざわけんじ
宮沢賢治

としよしつ あき 図書室が秋らしくなりました

おはなしピエロのみなさんに、図書室を秋らしく飾り付けていただきました。ハロウインの飾りもかわいらしく、図書室を訪れる子どもから「ハロウインだ」と小さな歓声も聞こえてきます。暑さは続いているですが一足早く秋になりました。

